



「夢を生きる」

女性と女児の豊かな未来をつなぐソロフチミスト



統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン



3月8日は「国際女性デー」

キャッチ！SOS：乳がんの早期発見につとめましょう

SI 帯 広

統一行動“キャッチ SOS キャンペーン”第3弾の「国際女性デー」に合わせ、2月例会で乳がん検診の早期受診を推進しているピンクリボンを付け写真を撮りました。胸元のピンクリボンは、会員のお手製です。女性特有の疾患である乳がんについての啓発キャンペーンを、4月に催す「トカトカフェスタ」でクラブ挙げて取り組む予定です。



SI 名 寄

「国際女性デー」統一行動、キャッチ！SOS キャンペーンの活動の一つとして、奉仕プログラム委員会が中心となり2月14日(土)正午から多くの市民らでにぎわう「なよろ雪質日本一フェスティバル」会場で、女性客に乳がんの早期発見・早期治療の重要性を訴えながら、ポケットティッシュ 500 個、リーフレットを配布しました。その際多くの女性客にメッセージボードを掲げ協力を頂き、啓発運動を一緒に取り組む事ができました。



【名寄】国際ソロプチミスト名寄（藤田邦子会長）は、14日正午から「なよろ雪質日本一フェスティバル」会場で、乳がん検診受診

を呼び掛けるキャンペーン活動を実施した。奉仕プログラム委員（坂田由里子委員長）「国際女性デー」（毎年

乳がん検診受診を呼び掛ける会員たち

乳がん検診受診しよう！

S | 名寄

雪フェス会場でキャンペーン

3月8日）の一環。乳がんは誰でも発症する可能性があり、その中でも40から50代女性には12人に1人がかかる。だが、早期発見により、9割以上が治療可能なため、検診受診を促す活動を実施した。

会員15人が、多くの市民らでにぎわう同フェスティバル会場を回り、女性客に乳がんの早期発見・早期治療の重要性を訴えながらポケットティッシュ（北星信金協賛）を配布。女性の豊かな未来を守るための活動に励んだ。（梶畑）

「命を生かす」
女性と女性の豊かな未来をつなぐソロプチミスト

統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン

乳がん検診に いきましょう！

●乳がんは、女性なら誰でもかかる可能性があります。しかし乳がんは、早期発見、治療すれば90%以上が治癒する病気です。

♡ 3月8日は「国際女性デー」

キャッチ！SOS：乳がんの早期発見につとめましょう

SI 留 萌

3月8日（日）「留萌健康の駅」および市内スーパーにて啓発カードをポケットティッシュに入れ配布し、“乳がん早期発見・検診の呼びかけ”を行いました。留萌ベンチャークラブとともに、手作りバルーンにもキャッチ！！SOSを記入し、私たち会員も互いに女性の健康に留意するよう意識を高めました。





ソロプチミストは世界中の女の子や女性が健康で幸せに生きることが出来るように活動している女性奉仕団体です

国際ソロプチミスト日本北リジョン（北海道・東北6県）
統一行動キャンペーン

“キャッチ！SOS”
～乳がんの早期発見につとめましょう～

**乳がん撲滅
ピンクリボンキャンペーン！！**

乳がんの早期発見につとめましょう！

＜カード提供＞
国際ソロプチミスト留萌

PINK RIBBON

SI 滝 川

3月7日ピンクリボンの協力を頂き砂川市立病院副院長 がん相談センター長を講師にお迎えし乳がんのお話をテーマで講演を開催いたしました。とても解り易く参加の皆様にも好評でした・参加会員 16 名一般参加者 50 名合計 66 名でした。地元新聞社に掲載し、一般市民にも乳がん早期発見を呼びかけピーアールしました。



中空知ニユースライン

**違和感あれば病院に
ストロパチ 乳がん早期発見を**

【滝川】国際ソロプチミストが主催した、講演会「乳がんの早期発見」が、3月7日（土）午後1時から、市内錦町のチューオー本店で行われた。講師は、がん相談センター長の菅原敏子氏。菅原氏は「乳がんは年齢に関係なく発症し、転移しやすい。定期的に医療機関で受診するなどして早期発見することが大切」と話している。国際ソロプチミストは、女性が健康で幸せに生きることが出来るように活動している女性奉仕団体。東北6県、北海道の合わせて89クラブでは、年3回の国際女性デーに合わせて女性

「乳がんの早期発見」の啓発活動に取り組んでいる。講演会では、田口氏が乳がんについて説明し、自分自身で乳がんの早期発見の方法を紹介し、早期発見の重要性を説いた。菅原氏は「乳がんは年齢に関係なく発症し、転移しやすい。定期的に医療機関で受診するなどして早期発見することが大切」と話している。国際ソロプチミストは、女性が健康で幸せに生きることが出来るように活動している女性奉仕団体。東北6県、北海道の合わせて89クラブでは、年3回の国際女性デーに合わせて女性



三沢市議会・議長・副議長



三沢市
役所内
ロビー
にて

3月6日国際ソロプチミスト三沢のメンバーが、三沢市役所1階ロビーで乳がんの早期発見を呼び掛ける広報活動を行いました。3月8日の「国際女性デー」に合わせた今回は、9人のメンバーが市役所に集まり、来庁した人々へ啓発メッセージの入ったティッシュを配りながら乳がんの早期検診・早期発見を呼び掛けました。また、この活動には市議会と市も協力。市議会定例会に出席した、議員および執行部の全員が、活動のシンボルであるピンクリボンを、胸につけ、乳がんの早期発見キャンペーンをPRしました。

国際ソロプチミスト三沢が乳がんの早期発見をPR 新着

女性の健康と幸せを願い、乳がんの早期発見をPR



3月6日、国際ソロプチミスト三沢のメンバーが、三沢市役所1階ロビーで乳がんの早期発見を呼び掛ける広報活動を行いました。国際ソロプチミストは、世界中の女性が健康で幸せに生きられるよう活動する女性奉仕団体。その日本北リジョン（北海道・東北地区）では今年度、女性の心と体が発信するSOSをキャッチしようと、89支部による国際デーに合わせた3回の統一行動を実施しています。三沢支部でも『国際ガールズデー』の10月には三沢高校でデートDV撲滅を、『女性に対する暴力撤廃デー』の11月にはビートルブラザで「暴力から脱出する勇気を持ちましょう」とPR。3月8日の『国際女性デー』に合わせた今回は、9人のメンバーが市役所に集



まり、来庁した人々へ啓発メッセージの入ったティッシュを配りながら乳がんの早期検診・早期発見を呼び掛けました。

また、この活動には市議会と市も協力。市議会定例会に出席した議員および執行部の全員が、活動のシンボルであるピンクリボンを胸につけ、乳がんの早期発見キャンペーンをPRしました。





3・8 いとくショッピングセンターで買い物客に、クリスマスツリーにピンクリボンをかけてもらい呼びかけをした。



ピンクリボン運動で協力してくださる若い女性たち

早期に乳がん検診を
ソロプチミスト 大型店で呼び掛け

国際ソロプチミスト大館クラブ（伊藤律子会長）は8日、いとく大館ショッピングセンターで乳がん検診の早期受診を呼び掛けるキャンペーン活動を行った。

国際ソロプチミストは「地域社会や世界で、女性と女性の生活を向上させる」ことを目的に活動している団体。これまで同クラブは市内施設に車いすを寄付するなど社会貢献活動を展開してきた。

今回は活動の一環として、8日の「国際女性デー」に合わせて初めて実施。会員15人が参加した。

キャンペーン活動のシンボルとなっているピンクリボンや、啓発チラシなどを約200セット用意した。買い物客にリボンを渡し、高さ2メートルのクリスマスツリーに掛けてもらう形で呼び掛けを行った。

ツリーがピンクのリボンで埋まってくると買い物客の注目が集中した。多くの女性がチラシを受け取り、市内で乳がん検診のできる機関が書かれた要項を目を通していった。

買い物客がピンクリボンをつりにかけたキャンペーン活動（いとく大館ショッピングセンター）

SI 北 広 島

11 月 30 日当クラブのチャリティークリスマスパーティの来場者全員に、乳がん早期発見を促す目的でティッシュを配布いたしました。その時の写真です。



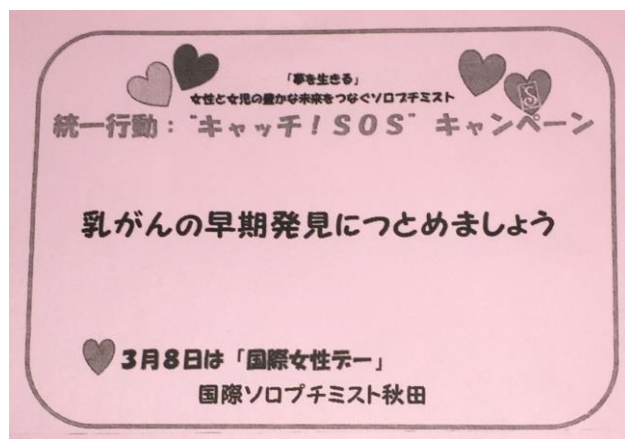
SI 宮 城

乳がん撲滅ピンクリボンキャンペーンで、SI 宮城では東日本大震災から 4 年目となる 3 月 11 日常盤学園高校 S クラブ認証ほやほやの皆さんと、同じ学園の運動部の皆さんとでメッセージボードを持ちアピールしました。「早期発見は重要ポイント!!」「今すぐ検診を」「乳がん検診を受けましょう」のボードに彼女達も“あっ乳がんか”と身近に感じてくれたようです。S クラブ最初の活動となりました。



SI 秋 田

3月8日「国際女性デーキャンペーン」に合わせて「乳がんの早期検診につとめましょう」のピンクのボードを作成し、SI秋田会員各自それぞれの立場で事業所等で広く呼びかけました。



SI 釧路アミティ

3月8日「国際女性デー」に合わせて奉仕プログラム委員会主催のお茶会を開催しました。

統一活動 キャッチ SOS キャンペーン活動にちなみ「ピンクリボン運動を応援します」のボードを持って写真を撮りました。5月10日に開催する第17回アミティフェスタでは、釧路労災病院8名の看護師さんによる乳がん検診啓蒙活動体験コーナーの参加も予定されており、ますますピンクリボン運動の輪が広がっていくことを願っています。



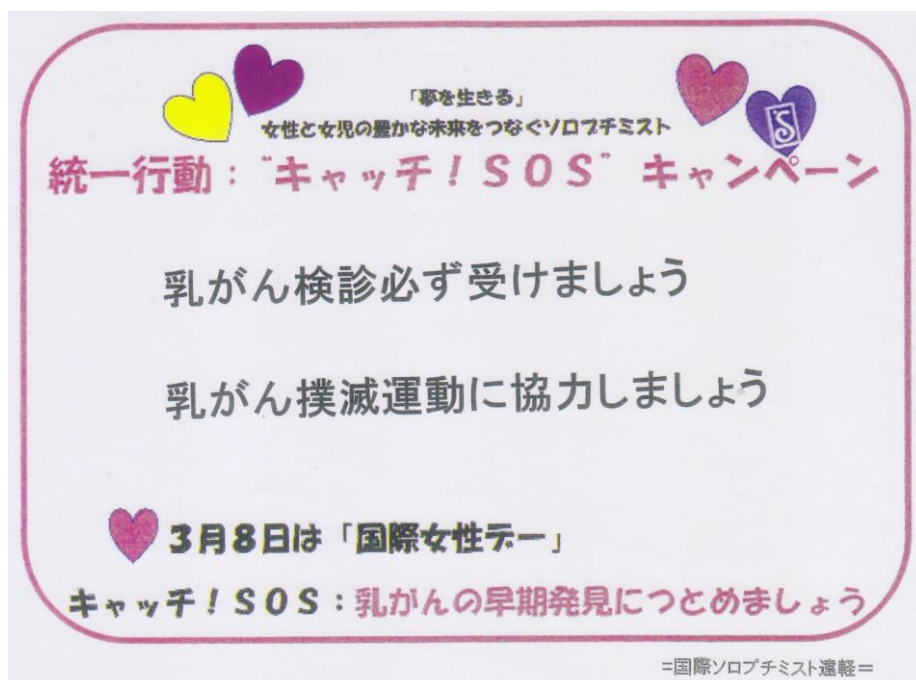

 「夢を生きる」
 女性と女児の豊かな未来をつなぐソロプチミスト
 

3月8日 国際女性デー
 ピンクリボン運動を応援します。


 国際ソロプチミスト創設アミティ

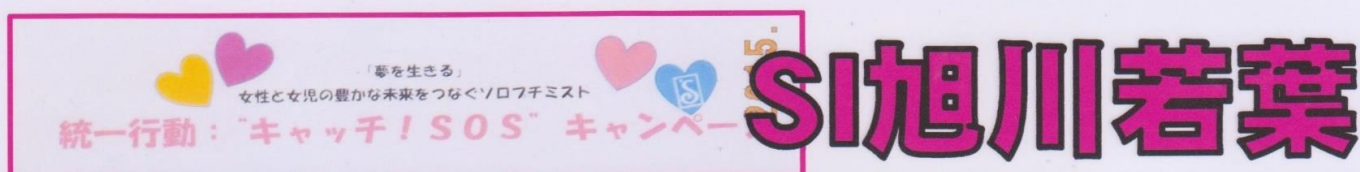
3月8日国際デーに合わせて全員で統一行動“キャッチ!SOS キャンペーン”乳がん早期発見の運動に参加、各文化センター、役場、病院にカードを配布

”



SI 旭川若葉・SI ルンベル旭川

3月8日国際女性デー記念合同茶会 乳がん撲滅キャンペーンを開催しました。当日ご参加いただいた皆様にキャンペーンボードのチラシ入りティッシュを配布しました。またクラブ作成のパネルも掲示しました。



国際女性デー記念合同茶会 乳がん撲滅キャンペーン 平成27年3月8日 於 旭川A.s.h
国際ソロブチミスト旭川若葉&国際ソロブチミストルンベル旭川

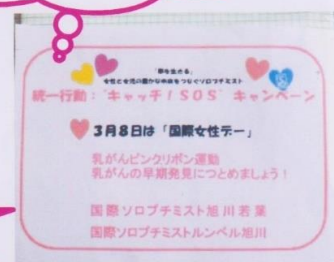


当日のパネル



北リジョン 潮 まどかガバナー

ご参加いただいた皆様に
配布したティッシュ



SI 登 別

国際女性デー乳がん撲滅ピンクリボンキャンペーンとして「ピンクリボントーク」を3月10日市民の参加を募り開催致しました。登別市保健推進グループより保健師さんをお招きして乳がんについてのお話の他、触診モデルを触って乳がんのしこりなど体験することができました。





「夢を生きる」
女性と女兒の豊かな未来をつなぐソロプチミスト

統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン
国際ソロプチミスト登別

早期検診・早期発見

 3月8日は「国際女性デー」

キャッチ！SOS：乳がんの早期発見につとめましょう

SI 新 庄

市民プラザまつり 10 周年の日に、統一行動“キャッチ SOS”キャンペーン第 3 弾国際女性デーの日をダブらせて乳がん検診の早期受診の呼びかけの文書を入れたポケットティッシュを配りました。市長はじめ 10 代～80 代のみなさんに、ソロプチミストの活動を知っていただけたのではないかと思います。



SI 会 津

統一行動“キャッチ SOS”キャンペーン第 3 弾「乳がんの早期発見につとめましょう」を 3/8(日)AM11:00～市内のショッピングセンターで街頭キャンペーンを実施しました。キャンペーンボードに乳がん早期発見に関する 10 枚のキャッチフレーズ(絵入り)を掲げて、クラブ名入りカードを入れたティッシュ、乳がんに関するチラシ 3 枚をまとめた袋を作り、来店した女性の方々に、女性デーを説明しながら配布しました。来期も継続活動となります。福島民報社、福島民友新聞社に取材を依頼しました。3/12 の朝刊に写真と記事が掲載されました。



SI いわき・SIいわき中央・SI マリンいわき

キャッチ!SOS「乳がんの早期発見につとめましょう」スローガンのもと 3 月 8 日 AM8:00 より国債ソロプチミストいわき・いわき中央・マリンいわきの 3 クラブ合同で 23 名参加、小雨降る中 JR いわき駅前やショッピングセンター等に分かれ、ピンクリボンを詰めたポケットティッシュ 1500 個と乳がんの早期発見につながる自己診断が書かれたチラシを配布。乳がん撲滅の為の街頭啓発を行いました。



いわき民報 2015・03・10



乳がん撲滅の 街頭啓発展開

国際ソロプチ
ミストのソフチ

国際ソロプチミスト

いわき（相沢とし子会
長、同いわき中央（大
貝勝子会長）、同マリ
ンいわき（相原令子会
長のソフチ）は8日、
女性の部位別がん発症
率が高い乳がん撲滅の
ための街頭啓発を行っ
た。

東北6県と北海道の
ソロプチミスト89クラ
ブでは10月11日の「国
際ガールズデー」、11
月25日の「女性に対す
る暴力撤廃デー」と併
せて3月8日の「国際

街頭啓発を行ったソロプチミストの
人たち＝ラトブ前

女性デー」に「ギャッ
チSOS」キャンペーン
を実施。女性が健
康で幸せに生きられる
よう統一行動を行って
いる。
同日は23人が平のラ
トブとマルトSC城東
店、鹿島町のエフリア
に分かれ、用意した1
500セットのパンフ
レットとピンクのリボ
ンがついたティッシュ
を配りながら、「乳が
んを早期発見するた
めにも、定期的に乳がん
検診を受けましょう」と
呼びかけていた。

“キャッチ！SOS”キャンペーン「国際女性デー」にちなみ、3月19日(木)SI 仙台例会において、乳がんについての勉強会を開きました。講師に原田乳腺クリニック院長 原田雄功先生をお迎えし、「乳がん検診のおはなし」を伺いました。毎月決まった日に自分で乳腺チェック、1年に1度の専門機関での定期的な検診こそが早期発見につながるというお話に会員一同熱心に耳を傾け、改めてピンクリボンキャンペーンの必要性を実感しました。



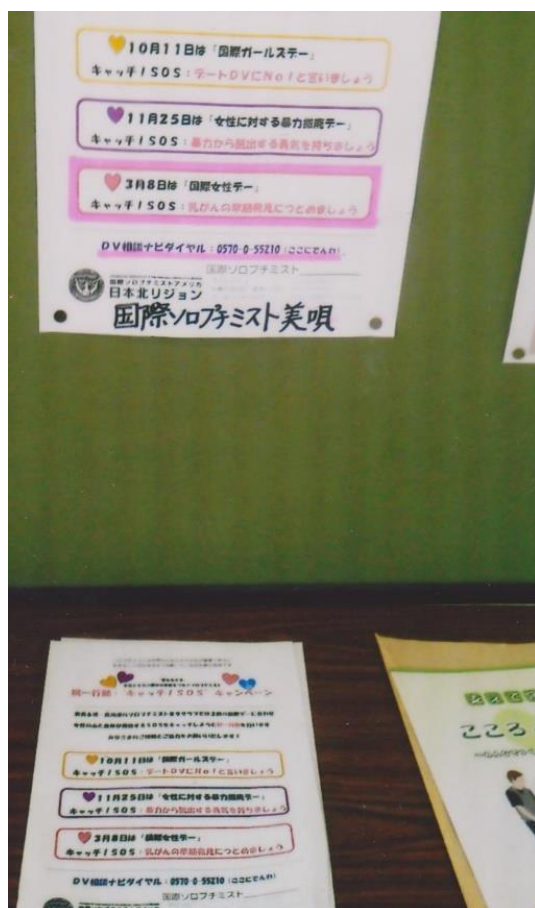
3月24日(火)に行われた仙台クラブチャリティーコンサートにおいて、“統一行動:キャッチ SOS!”キャンペーンのパネルを設置しボードを掲げ、お客様にアピールしました。また、会員一同ピンクリボンをつけ、キャンペーンボードを掲げ、乳がんの早期発見をアピールいたしました。





SI 美 唄

3月8日の2週間位前から市内のコアビバイ・ゆーりん館、スエヒロホテルなど人の集まる所にポスターを貼り、チラシを置かせてもらいました。“キャッチ!SOS”キャンペーンについて
3月7日に地域紙「空知プレス」に記事が掲載されました。



「乳がん早期発見」訴える
美唄のソロプチミスト8日国際女性デーで
【美唄】3月8日は「国際女性デー」。国際ソロプチミスト美唄(寺本祥代会長)では「キャッチ!SOS」
統一行動キャンペーン「乳がんの早期発見につとめよう」をアピールしている。
東北6県と北海道のソロプチミスト89クラブでは昨年10月の「国際ガールズデー」、同11月の「女性に対する暴力撤廃デー」に続く3回の国際デーに合わせ、女性の心と身体が発信するSOSをキャッチしようと統一行動を実施している。
DV相談ナビダイヤルは0570・0・55210へ。

2015 年 3 月 14 日チャリティーダンスパーティにて乳がん撲滅ピンクリボンキャンペーンを行いました。



「国際女性デー」に当たり SI 酒田はリーフレット 200 枚とボールペン 200 本を準備しました。

2015 年 3 月 8 日(日)AM11 時より酒田市内デパートに於いてそれを手渡し、乳がんの早期発見、撲滅を呼びかけました。

＊山形新聞掲載記事です。



メンバー4人が市中心部の百貨店「マリリン5清水屋」前で約1時間、チラシとボールペンの計200セットを配布。買い物客らに「家族のために早期検診を」と語り掛けた。

写真。国際ソロプチミスト酒田(星川恵美会長)は同日、市内で街頭キャンペーンを展開。乳がんの早期発見につながるマンモグラフィ検診の受診を呼び掛けた。

酒 田

「国際女性デー」(8日)に合わせ、

乳がん検診を啓発

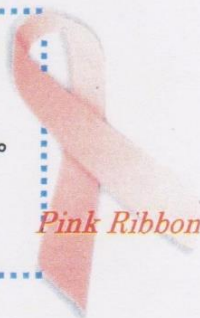


「夢を生きる」

女性と女兒の豊かな未来をつなぐソロプチミスト

統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン

乳がんの早期発見のために 早目に!!
マンモグラフィの撮影を受けましょう。
あなたとあなたの家族のために。



3月8日は「国際女性デー」国際ソロプチミスト酒田

キャッチ！SOS：乳がんの早期発見につとめましょう

3月10日旭川のチャリティーディナーコンサート時に、ご来場のお客様に「国際女性デー」乳がん撲滅運動の声かけと共に、ピンクリボンとピンクバッチをお配りし、ピンクリボンは会場ロビーに用意したボードに貼り付けて飾って頂きました。



SI 北見みんと

統一行動キャッチ SOS キャンペーンの一環として、3月8日の「国際女性デー」にイオン北見店正面玄関前で乳がん検診の受診を呼びかける街頭活動を行いました。

3月に入っても道東は例年に無く降雪の続く中、この日は久々の好天に恵まれ、今回 SI 北見みんと渡辺路子会長よりピンクリボン運動支援として、素敵なピンク色のノボリを寄贈頂き、北リジョンのピンクジャンパーを着た14名の会員達は、華やかな色に負けない笑顔とお声掛けで、多くの方々に乳がん検診のチラシとピンクリボン運動啓発のポケットティッシュを配布しました。私達はこれからも女性の健康と幸せの為、ピンクリボン運動の支援を続けていきたいと 思います。



SI 大 曲

3月1日(日) 市主催の第7回国際フェスティバルがショッピングセンターで開催
「受けよう乳がん検診」の呼びかけを行いました。市長も応援に駆け付けて下さいました。



SI 帯 広

「沢山の市民の皆さまのご来場のもと4月12日に開催されましたSI帯広の継続イベント「第9回とかちトカトカフェスタ」に於いて、乳がんとDVについての啓発キャンペーンを行いました。ご来場者に SI 帯広による両キャンペーンへの取り組みをお伝えし、会場に設置したクリスマスツリーに、乳がんの早期発見運動のシンボルであるピンクリボンとDV撲滅運動のシンボルであるパープルリボンを飾って頂くとともに寄付を募りましたところ、17,915 円もの寄付金が集まりました。女性を守る方法を少しでも多くの皆お伝えすべく、今後もこのような活動を続けていきたいと思います。



SI 南陽

SI 南陽では、5 月 16 日にチャリティーお茶会 & バザーを南陽市「えくぼプラザ」で開催しました。その際、ピンクのリボンを胸に 150 名のお客様にキャンペーンリーフレットとキャンペーンティッシュをお渡しして“キャッチ SOS キャンペーン”第 3 弾「乳がんの早期発見」をアピールしました。

